

2023年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 グラフィックデザイン専攻											
デザイン実習1 C											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	経 真珠美			実務 経験	有	職種	イラストレーター				
担当教員紹介											
広告企画制作会社にデザイナーとして勤務の後、独立フリーランスでデザイン、イラストレーションの制作に携わる。											
授業概要											
イラストレーション制作実習を通じて、自身が目指す表現に合う画材、道具の選択が出来るよう、様々な画材、道具を体験する。モチーフとなる対象物の特徴を捉え、描き起すテクニックと表現方法を学ぶ。イラストレーターとして必要な制作テクニックと、デザイナーとしても必要なイラストレーションの制作知識を学ぶことを目的と している。											
到達目標											
それぞれの画材、道具の特性を理解し、表現に最適な選択ができる。自身のイラストレーション表現に合った画材、道具の選択ができる。描画表現、イラストレーションテクニックの習得。											
授業方法											
モチーフとなる対象物の描画制作で、使用する画材の特性（効果）と注意点を説明の後に制作作業を開始。授業内で制作状況を確認しながら、必要に応じて個々にテクニックの指導をする。仕上がった作品は採点後返却時に修正点、注意点等を伝え技術向上へのアドバイスをする。画材、道具は数回ごとに変わるが、作業工程はモチーフを描くことのくり返しの学習になり、対象物を捉える視点や描画テクニックは回を重ねるごとに向上する。自分の道具（筆、定規等）は、自分の手に馴染むように使うよう指導。											
成績評価方法											
課題完成度	80%	提出課題の完成度を評価する									
平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度、忘れ物によって評価する									
履修上の注意											
この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。忘れ物厳禁。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	授業オリエンテーション／授業概要説明 イラストレーションの役割の解説										
第2回	水彩色鉛筆 パターン平面構成										
第3回	水彩色鉛筆 描画技法										
第4回	水彩色鉛筆 描画技法										
第5回	水彩絵具と水彩色鉛筆の併用 描画技法										

2023年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 グラフィックデザイン専攻	
デザイン実習 1 C	
第6回	水彩絵具と水彩色鉛筆の併用 描画技法
第7回	水彩絵具と水彩色鉛筆の併用 描画技法
第8回	アクリル絵具 描画技法
第9回	アクリル絵具 描画技法
第10回	アクリル絵具 描画技法
第11回	コラージュ制作
第12回	コラージュを描き起す
第13回	創作イラストレーション
第14回	創作イラストレーション
第15回	プレゼンテーション